

# 学校再編だより

【山倉小学校】  
-第1号-



平成24年11月5日発行  
香取市教育委員会教育総務課  
☎ 0478-50-1220

## 市民協働の話し合いの場

### 「山倉小学校地域検討会議」

### を開催します

教育委員会では、少子化による学校の小規模化を最優先の教育問題として、『教育の機会均等』や『教育水準の維持向上』を図るため、『香取市学校等適正配置計画実施プラン』を策定しました。これは、よりよい教育環境を整備することにより、子どもの学力向上や、豊かな人間関係を通じて、心身の成長を図ることを学校再編の基本としています。

学校運営は、地域、家庭の相互の連携協力により行われています。同様に学校再編についても地域、保護者、学校等が一体となり市民協働で検討し、円滑に推進する事が重要となります。

山倉小学校区の学校再編について地域検討会議を次のとおり開催します。この会議は、傍聴することができますので、是非、一緒に子どもたちのことを考えてみませんか。



地域検討会議の準備会の様子  
平成24年10月25日開催  
山倉小学校 図書室にて

日時 平成24年12月6日(木) 午後7時から

場所 山倉小学校 図書室

※会場には限りがありますので入場を制限することがございます。

# 学校再編だより

【山倉小学校】  
-第2号-



平成24年12月13日発行  
香取市教育委員会教育総務課  
☎ 0478-50-1220

## 山倉小学校地域検討会議が設置されました。

12月6日(木)午後7時から山倉小学校の食堂において第1回山倉小学校地域検討会議が開催されました。

これは、学校再編について地域、保護者、学校等が話し合う場として設置されました。

会議では、22人の委員の中から会長に吉野久雄氏(山倉区長)、副会長に高橋進氏(大角区長)が選ばれ、理事に林義秀氏(山倉・大角住民自治協議会会長)、相馬昭雄氏(民生委員)、奈良律子氏(学識経験者)、越川武男氏(P T A会長)、関一葉氏(P T A会員)の5名が吉野会長より指名されました。

また、会議においては、学校再編について意見をまとめるに当たり、学区内全世帯の皆様へのアンケート調査を行うこととし、実施に係る詳細は今後、理事会で対応していくこととなりました。

つきましては、今月から1月にかけてアンケート調査が行われますので、地域の皆様のご協力をお願いいたします。



地域検討会議の様子  
平成24年12月6日開催  
山倉小学校 食堂にて

# 学校再編だより

【山倉小学校】  
-第3号-



平成25年1月21日発行  
香取市教育委員会教育総務課  
☎ 0478-50-1220

## 学校再編に係るアンケート調査結果が 地域検討会議で報告されます。

昨年の12月下旬から1月上旬にかけて実施されました学校再編に係るアンケート調査は全体で86%の回収率でした。ご協力をいただきました地域の皆様に感謝申し上げます。

調査結果につきましては、地域検討会議で報告を予定しております。また、今回の調査結果を参考に地域検討会議では、学校再編について意見をまとめていきます。

地域検討会議を次のとおり開催します。この会議は、傍聴することができますので、是非、ご来場ください。

### 第2回山倉小学校地域検討会議

日時 平成25年2月19日(火) 午後7時から

場所 山倉小学校 食堂(ランチルーム)

#### 主な議題

- ① 前回の会議録について
- ② アンケートの結果について
- ③ 統合について意見交換

※会場には限りがありますので入場を制限することがございます。

# 学校再編だより

【山倉小学校】  
-第4号-



平成25年2月28日発行  
香取市教育委員会教育総務課  
☎ 0478-50-1220

## 山田地区の小学校5校を一つに統合 という意見が多数を占める。

第2回地域検討会議が2月19日に開催されました。会議では、地域アンケート集計結果を参考に出席委員の皆さんから学校再編について意見をいただきました。

その結果、「今回の教育委員会から提案された第一山倉小学校への統合には反対であるが、子供たちのことを考えれば、山田地域の5つの小学校を一つに統合して、小中一貫校を設置することが望ましい」との方針で意見をまとめることとなりました。

今回、実施されました学校再編に係る地域アンケート結果は、別添のとおりです。

次回の地域検討会議は下記のとおり開催し、検討結果報告書をまとめます。この会議は、傍聴することができますので、是非、ご来場ください。



地域検討会議の様子  
平成25年2月19日開催  
山倉小学校 食堂(ランチルーム)にて

### 第3回山倉小学校地域検討会議

日時 平成25年3月18日(月) 午後7時から

場所 山倉小学校 食堂(ランチルーム)

#### 主な議題

- ① 前回の会議録について
- ② 検討結果報告書について

※会場には限りがありますので入場を制限することがございます。

# 学校再編だより

【山倉小学校】  
-第5号-



平成25年4月16日発行  
香取市教育委員会教育総務課  
☎ 0478-50-1220

～検討結果まとまる～

## 将来を見越して山田地区で小中一貫校の設置



3月18日開催の第3回山倉小学校地域検討会議の様子

山倉小学校地域検討会議では、地域アンケート調査結果などを参考としながら、これまで3回の会議を行い、3回目の会議で検討結果報告書をまとめました。その後、検討結果報告書は教育委員会に提出されました。（詳細は、別添のとおり）

その検討結果は、「将来を見越して山田地区内の5小学校を一つに統合し、小中一貫校の設置を望む。」でありました。同様に八都第二小学校地域検討会議でも、「学校をできる限り存続させることを基本とする」との条件があるものの、「著しく児童数が減少して統合を行うのであれば、山田地域を一つの小学校区とし、小中一貫校の設置を望む。」との結果でありました。

教育委員会では、これらの結果を受け山田地区での小中一貫校について検討してまいります。

※小中一貫校とは、小学校と中学校の接続をより強め、9年間を一つの区切りとして一貫性を持たせた教育をすることにより、学力の向上などが期待されています。近年は小学校と中学校の教育を統合した公立の小中一貫校が各地で徐々に開校してきています。近隣では成田市内の旧下総町地区で、現在の下総中学校の位置に4つの小学校が統合され、平成26年度に小中一貫校が設置される予定です。

# 香取市立山倉小学校地域検討会議 検討結果報告書

(検討結果、検討経過、検討の概要の部分を抜粋)

平成 25 年 3 月 18 日

## 1. 検討結果

香取市学校等適正配置計画実施プランの再編ブロック案 G ブロックについては反対とし、将来を見越して山田地区内の 5 小学校を一つに統合し、小中一貫校の設置を望む。

## 2. 検討経過

平成 24 年 7 月 3 日	地域説明会(山倉小学校)	
平成 24 年 10 月 25 日	地域検討会議に係る準備会	実施プランについて
平成 24 年 12 月 6 日	第 1 回地域検討会議	地域検討会議の設立並びに地域アンケート調査実施の決定
平成 24 年 12 月 8 日	保育園保護者説明会(山倉第二保育園)	
平成 24 年 12 月 14 日	理事会	地域アンケートの内容について
平成 24 年 12 月 21 日	保護者説明会(仲組集落センター)	
平成 24 年 12 月 20 日～		
平成 25 年 1 月 6 日	地域アンケート調査実施	
平成 25 年 2 月 14 日	理事会	地域アンケート調査結果について
平成 25 年 2 月 19 日	第 2 回地域検討会議	地域アンケート調査結果の報告並びに各委員の意見表明
平成 25 年 3 月 11 日	理事会	地域検討会議報告書(案)のまとめ
平成 25 年 3 月 18 日	第 3 回地域検討会議	地域検討会議報告書のまとめ

## 3. 検討の概要

実施プランの再編ブロック案 G ブロックでは、山倉小学校を第一山倉小学校に統合し、許容規模の 120 人を確保するとしている。また、山倉地区の一部の三浦谷地域は、栗源小学校を通学校とし、統合先の第一山倉小学校を通学許可校とする調整区域制度を導入する計画としている。これらのことを含めて適正規模、適正配置について検討協議を行った。

学校施設等の状況では、山倉小学校と第一山倉小学校を比較すると学校の敷地面積、特別教室などを含めた校舎の整備状況並びに、体育館の面積などは、ほとんど変わらない。プールについては、第一山倉小学校は使用できない状況で、当校のプールを使用している。このことから、第一山倉小学校の優位性は認められない。

児童数については、香取市の少子化が進む中、山倉小学校と第一山倉小学校は共に減少傾向にあり、今後もこの傾向が続くことが予測される。仮に二校が統合しても、いずれ市の許容規模を下回り、再び統合が必要と想定される。

三浦谷地域の調整区域については、単に栗源小学校までの通学距離を理由とするもので、地域の歴史や伝統に配慮しておらず、ひいては地域の分断、また、地域の弱体化にもつながる懸念がある。

地域アンケート結果では、第一山倉小学校との統合に「賛成」が 22.7%、「山倉小学校に統合」が 31.9%、「もっと大きな統合」が 36.8%であった。小学生以下がいる世帯では、「賛成」が 21.4%、「山倉小学校に統合」が 27.1%、「もっと大きな統合」が 47.1%であり、将来を見越した大きな統合を望む意見が約半数を占める結果であった。

また、山田地区の小学校 5 校を統合して一つの小学校を設置することについては、「賛成」が 54.6%、「反対」が 35.2%であり、小学生以下がいる世帯では、「賛成」が 62.9%、「反対」が 27.1%となり、賛成が 6 割強を占めている。

なお、教育委員会では、既存の学校施設の有効活用を基本としているが、小学校 5 校が一つになるのであれば、新設校も検討するとしている。

以上の事から、再編ブロック案 G ブロックについては反対とし、山田地区内の 5 小学校を一つに統合し、小中一貫校の設置を望む。これにより、統合に伴う地区間の不平等感を軽減し、将来にわたり再統合の心配がなくなり、クラス替えができるなど教育環境の増進が図れる。また、小中一貫校を整備することで、学力の向上などが期待できる。今後、小中一貫校の実現に向けて、G ブロックで検討する組織を早急に立ち上げることを要望する。